

令和6年10月4日  
消 防 庁

## 「第30回全国消防操法大会」の開催

全国の消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図るとともに、消防活動の充実発展に寄与することを目的とし、日頃の訓練により培った消防操法技術を競い合う全国消防操法大会を宮城県で開催します。

### 1 開催日時及び場所

日時：令和6年10月12日（土） 雨天決行  
9時00分～16時30分（予定）  
場所：宮城県総合運動公園 グランディ・21  
（宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1）

### 2 内容（別紙1参照）

- （1）開 会 式
- （2）消 防 操 法
- （3）女性消防操法披露
- （4）表 彰 式
- （5）閉 会 式

### 3 出場消防団（別紙2参照）

46都道府県の代表として47隊（ポンプ車の部24隊、小型ポンプの部23隊）が出場します。

### 4 参加人員

約5,000名

### 5 主催及び協力

主催：消防庁、（公財）日本消防協会

協力：宮城県、仙台市、利府町、（公財）宮城県消防協会、宮城県消防長会



#### 【問い合わせ先】

消防庁国民保護・防災部地域防災室消防団係

本島、山下、浮田

TEL：03-5253-7561

E-mail：syobodan/atmark/ml.soumu.go.jp

※迷惑メール防止のため、「@」を「atmark/」と表示しておりますので、送信の際は、「@」に置き換えてください。

## 第 30 回 全国 消防 操法 大会 次第

## 1 日 時

令和 6 年 10 月 12 日 (土) 午前 9 時 00 分 開始

## 2 場 所

宮城県総合運動公園グランディ・21 (宮城県宮城郡利府町菅谷字館 40-1)

## 3 大会次第

- (1) 選手団入場 (9:00) 総括指揮者：福岡県 (第 29 回小型ポンプの部優勝県)  
第 29 回大会優勝隊  
鹿児島県中種子町消防団 (第 29 回ポンプ車の部優勝隊)  
福岡県新宮町消防団 (第 29 回小型ポンプの部優勝隊)  
46 都道府県代表出場消防団
- (2) 日本消防協会旗入場
- (3) 開 会 式 (9:15)  
ア 開 会 宣 言  
イ 国 旗 掲 揚  
ウ 優 勝 旗 返 還 鹿児島県中種子町消防団 (第 29 回ポンプ車の部優勝隊)  
福岡県新宮町消防団 (第 29 回小型ポンプの部優勝隊)
- エ 主 催 者 挨 拶  
オ 来 賓 祝 辞  
カ 歓 迎 の 辞  
キ 競 技 上 の 注 意 審 査 長  
ク 選 手 宣 誓 鹿児島県日置市消防団指揮者 (第 29 回ポンプ車の部優勝県)
- (4) 選手団退場 (9:50)
- (5) 操 法 開 始 (10:00)
- (6) 休 憩 (12:30~13:00)
- (7) 操 法 終 了 (15:30)
- (8) 女性消防操法披露 (15:30) 東京都高輪消防団女性消防隊
- (9) 表 彰 式 (16:00)  
ア 審査結果発表 審 査 長  
イ 表彰
- |   |  |                                |
|---|--|--------------------------------|
| ポンプ車の部<br>優 勝 1 隊<br>準優勝 3 隊<br>優良賞 6 隊 | 小型ポンプの部<br>優 勝 1 隊<br>準優勝 3 隊<br>優良賞 6 隊 | 優秀選手賞<br>ポンプ車 5 名<br>小型ポンプ 4 名 |
|---|--|--------------------------------|
- (10) 閉 会 式 (16:20)  
ア 万歳三唱  
イ 国旗降納  
ウ 閉会宣言
- (11) 解 散 (16:30)

## 第30回全国消防操法大会出場消防団一覧表

ポンプ車の部		
	都道府県	消防団名
1	長野県	諏訪市消防団
2	高知県	仁淀川町消防団
3	三重県	伊賀市消防団
4	宮城県	石巻市消防団
5	秋田県	能代市消防団
6	富山県	砺波市消防団
7	埼玉県	行田市消防団
8	栃木県	益子町消防団
9	鳥取県	米子市消防団
10	静岡県	湖西市消防団
11	北海道	旭川市消防団
12	香川県	琴平町消防団
13	山形県	寒河江市消防団
14	徳島県	阿南市消防団
15	熊本県	湯前町消防団
16	茨城県	取手市消防団
17	大阪府	羽曳野市消防団
18	長崎県	壱岐市消防団
19	宮崎県	小林市消防団
20	福岡県	新宮町消防団
21	神奈川県	湯河原町消防団
22	沖縄県	ニライ消防団
23	和歌山県	海南市消防団
24	福井県	大野市消防団

小型ポンプの部		
	都道府県	消防団名
1	愛知県	岡崎市河合消防団
2	京都府	精華町消防団
3	島根県	安来市消防団
4	東京都	大井消防団
5	千葉県	市原市消防団
6	福島県	下郷町消防団
7	愛媛県	伊方町消防団
8	兵庫県	福崎町消防団
9	佐賀県	白石町消防団
10	石川県	能登町消防団
11	山梨県	南アルプス市消防団
12	山口県	阿武町消防団
13	広島県	福山市消防団
14	岡山県	高梁市消防団
15	群馬県	片品村消防団
16	大分県	佐伯市消防団
17	滋賀県	日野町消防団
18	宮城県	石巻市消防団
19	岩手県	洋野町消防団
20	新潟県	聖籠町消防団
21	青森県	階上町消防団
22	鹿児島県	日置市消防団
23	奈良県	広陵町消防団

※ポンプ車の部の出場順については、奇数が1コース、偶数が2コース

## 全国消防操法大会概要

### 1 全国消防操法大会について

全国消防操法大会は、都道府県代表の消防団の皆さんが、迅速、確実かつ安全に行動するために定められた消防用機械器具の取扱い及び操作の基本について、その技術を競う大会です。

全国消防操法大会で競技される消防ポンプ操法は2種類。消防ポンプ自動車を使用した「ポンプ車操法」と、持ち運び可能な小型動力ポンプを使用した「小型ポンプ操法」があり、それぞれ半数ずつの都道府県の代表隊が出場します。（操法種目は、各都道府県1大会ごとに種目を変えて出場します。）

ポンプ車



小型ポンプ



### 2 操法競技について

#### ・ 競技内容

消防ポンプ自動車等からホースをつなげて伸ばし、放水し火点（標的）を倒します。（ポンプ車の部は、さらにもう1線ホースを延長放水します。）

#### ・ 出場隊員

ポンプ車の部 5名

小型ポンプの部 4名

ホース延長



火点（標的）に向け放水



### 3 審査の要点

「士気、規律」「迅速な行動、動作、チームワーク」「確実な操作」「消防用機械器具の精通とその愛護」「各隊員の安全」を要点に審査します。